

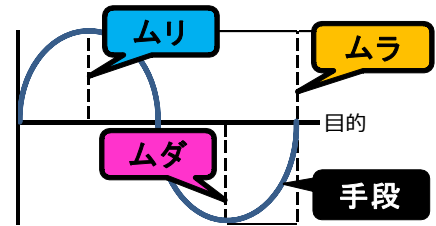
【ムダをなくす現場改善】

～その進め方と改善事例～

グローバル化の進展、お客様のニーズの多様化など企業を取り巻く環境は厳しさを増してきています。これらに対処するためには、顧客満足度の向上の観点に立って、生産性向上、原価低減、品質向上、リードタイム短縮などの改善活動を進めて行く必要があります。

製造現場の改善の基本には、ムダを見つけムダを摘み取ることにありますが、「ムダ」には、誰でも気づく「見えるムダ」と潜んでいる「見えないムダ」があり、全ての「ムダ」を発見することは容易ではありません。

本セミナーでは、「潜んでいる見えないムダ」の方法改善の技術を習得して、「見える化」を図り、ムダ取り活動を推進し「儲ける企業風土」づくりを狙いとしています。



開催日時 2022年 7月21日(木)～22日(金) 9:30～16:30
講師 中小企業診断士・経営コンサルタント 長濱 浩氏
受講料 24,000円 (テキスト代・昼食代・消費税込)
対象者 主に班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員
会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員：20名)

- 1日目
カリキュラム
- ムダとは何か
(1)役に立たないことに使われたモノや時間
(2)アウトプットにつながらないものはムダ
(3)「ムダ」と「むだ」の違い
 - ムダをなくす現場改善
(1)改善の基本
(2)「5S」をもう一步
(3)7つのムダ取り
(4)生産の流れをつくる
(5)ジャスト・イン・タイム
(6)段取り改善
(7)目で見る管理
 - 標準作業による改善
(1)標準作業とは
(2)標準作業の改善

- 2日目
カリキュラム
- 不良損失コストの低減
(1)不良原因と対策
 - 作業改善の進め方
(1)作業改善の手順
(2)徹底した要因の追求
 - 設備改善の進め方
(1)作業改善から設備改善
(2)設備改善の進め方
 - IE手法による改善
(1)IE手法とは
(2)工程分析
(3)稼働分析(ワークサンプリング法)とは
- グループディスカッション
「現場のムダ排除の実行ステップの作成」
【発表・まとめ】

参加者の感想

- 今までやった改善が、改善ではなかったようなものであることに気づいた。
- いかに今の作業の中でムダがあるかの見直しができる、良い機会のセミナーでした。ありがとうございました。
- 日頃の生産現場において、どのようなところにムダが潜んでいるか、改めて考えることができました。
- とても参考になりました。会社に戻り、まずは3Sに取り組み、気持ちのいい職場環境を目指して行こうと思いました。

受講申込書

会社名・担当者名(部署)			住所・電話番号		
氏名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	備考

問い合わせ 株式会社 久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
申込み先 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 mail:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp